

1. 科目名 (単位数)	簿記 (4 単位)	3. 科目番号	SBMP2132
2. 授業担当教員	孔 炳龍		
4. 授業形態	講義、集団討議、学生との応答、問題演習などを併用し、期末に試験を行う。	5. 開講学期	春期/秋期
6. 履修条件・他科目との関係	理解を深めるためには「簿記」の履修後に「会計学」を履修することを推奨する		
7. 講義概要	<p>簿記は、事業経営における日々の取引を記録し、経営成績や財政状態を把握するための財務諸表にまとめるための基礎部分を構成する、実務的には非常に重要な部分を占めるものです。簿記を学ぶ上では、机上で学ぶことに加え、実際に手を動かし、電卓を叩いて、実践することが大切です。</p> <p>この講座では、1 コマ目の前半 30 分間を用いて、毎回確認テストを行い、確認テストを解説した上で、2 コマ目で新たな分野を学習します。</p> <p>この講座を受講する学生は、毎回電卓 (できれば 10 ケタ以上の電卓を用意して欲しい) を持参して下さい。</p>		
8. 学習目標	<p>1、簿記の仕組みを理解し、簡単な仕訳を正確にできるようになる。</p> <p>2、財務諸表の仕組みを理解し、自分で作成できるようになる。</p> <p>3、日商簿記 3 級程度の内容を理解できるようになる。</p>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	毎回の確認テストの内容は前回の授業の復習となる。		
10. 教科書・参考書・教材	教科書：孔炳龍『簿記』協進社、孔炳龍『簿記ワークブック』協進社		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の基準</p> <p>1. 毎回の小テスト、復習問題及び期末試験において、基本的な仕訳を理解し、正確に仕訳を切ることができるか。</p> <p>2. 日常的な仕訳の成果として、精算表や財務諸表を作成することができるか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>1. 授業への積極的参加 総合点の 10%</p> <p>2. 毎回の小テスト・復習問題の理解度 総合点の 30%</p> <p>3. 期末試験 総合点の 60%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>合否判定については<b>第 1 回のオリエンテーション</b>をよく聞くこと。最初の数回の授業は簿記の基本を学習するため、<b>最初の数回の授業は大変重要となります</b>。テキストとワークブックによって授業を進めます。<b>テキストとワークブックは必携です。テキストやワークブックの用意がなく出席しても参加とはみなしません</b>。知識の定着化のため事後学習をすること。</p>		
13. オフィスアワー	授業中に連絡します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	簿記の意義と基礎概念	事前学習	貸借対照表とは何か、インターネットで調べる
		事後学習	配布資料の問題を解く
第 2 回	簿記の基礎概念と貸借対照表	事前学習	前回授業の内容をマスターする
		事後学習	講義中に解いた問題をマスターすること
第 3 回	確認テスト (ワークブック pp. 1-4 の問題から) 貸借対照表のしくみ	事前学習	テキスト pp. 1~4 損益計算書の前までを読むこと
		事後学習	ワークブック pp. 1-4 の問題をすべて解く
第 4 回	損益計算書のしくみ	事前学習	テキスト pp. 4~6 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 5-6 の問題をすべて解く
第 5 回	確認テスト (ワークブック pp. 5-6 の問題から) 取引	事前学習	テキスト pp. 7~10 までを読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 7-9 の問題をすべて解く
第 6 回	勘定と仕訳	事前学習	テキスト pp. 11~14 までを読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 10-14 の問題をすべて解く
第 7 回	確認テスト (ワークブック pp. 7-14 の問題から) 帳簿の記入	事前学習	テキスト pp. 15~18 までを読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 15-17 の問題をすべて解く
第 8 回	決算	事前学習	テキスト pp. 19~24 繰越試算表の前までを読むこと
		事後学習	ワークブック pp. 18-21 問題 4 の前の問題をすべて解く
第 9 回	確認テスト (ワークブック pp. 7-14 の問題から 2 回目)、決算と精算表	事前学習	テキスト pp. 24 繰越試算表~p. 26 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 21 問題 4~p. 23 の問題をすべて解く
第 10 回	現金預金取引	事前学習	テキスト pp. 27~29 当座預金の前までを読むこと
		事後学習	ワークブック pp. 25~p. 26 の問題をすべて解く

第11回	確認テスト（ワークブック pp. 25-26 の問題から） 当座預金と小口現金	事前学習	テキスト pp. 29 当座預金～p. 33 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 27～p. 29 の問題をすべて解く
第12回	商品売買	事前学習	テキスト pp. 34～p. 38 商品有高帳の前までを読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 30～p. 32 問題4の前の問題をすべて解く
第13回	確認テスト（ワークブック pp. 27-29 の問題から） 商品有高帳等	事前学習	テキスト pp. 38 商品有高帳～p. 39 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 32 問題4～p. 33 の問題をすべて解く
第14回	売掛金・買掛金	事前学習	テキスト pp. 40～p. 45 貸倒れと貸倒損失の前を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 34～38 の問題で、問題5を除きすべて解く
第15回	確認テスト（ワークブック pp. 30-33 の問題から） 貸倒引当金等	事前学習	テキスト pp. 45 貸倒れと貸倒損失～p. 46 を読んでくること
		事後学習	ワークブック p. 39 の問題をすべて解く
第16回	その他の債権・債務	事前学習	テキスト pp. 47～51 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 40～43 の問題をすべて解く
第17回	確認テスト（ワークブック pp. 34-39 の問題から） 手形	事前学習	テキスト pp. 52～54 手形貸付金勘定・手形借入金勘定の前までを読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 43～44 の問題1と問題2を解く
第18回	電子記録債権・電子記録債務等	事前学習	テキスト pp. 54 手形貸付金勘定・手形借入金勘定～p. 55 までを読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 44～47 の問題3～問題6を解く
第19回	確認テスト（ワークブック pp. 43-47 の問題から） 証憑による会計処理	事前学習	テキスト pp. 56～61 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 70～75 のすべての問題を解く
第20回	有形固定資産	事前学習	テキスト pp. 62～65 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 48～50 のすべての問題を解く
第21回	確認テスト（ワークブック pp. 48-50 の問題から） 資本	事前学習	テキスト p. 66 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 51～52 のすべての問題を解く
第22回	収益と費用	事前学習	テキスト pp. 66～71 売上原価の前までを読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 53～54 の問題1と問題2を解く
第23回	確認テスト（ワークブック pp. 51-52 の問題から） 売上原価等	事前学習	テキスト pp. 71 売上原価～p. 72 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 54～55 の問題3と問題4を解く
第24回	税金	事前学習	テキスト pp. 73～74 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 56～57 のすべての問題を解く
第25回	確認テスト（ワークブック pp. 53-55 の問題から） 帳簿と伝票	事前学習	テキスト pp. 75～79 を読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 58～63 のすべての問題を解く
第26回	決算と試算表	事前学習	テキスト pp. 80～83 棚卸表の作成と決算整理事項の前までを読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 37～38 の問題5を解く
第27回	確認テスト（ワークブック pp. 56-63 の問題から） 決算と精算表	事前学習	テキスト pp. 83 棚卸表の作成と決算整理事項～p. 86 損益計算書と貸借対照表の作成の前までを読んでくること
		事後学習	ワークブック pp. 64～66 の問題3、問題4、問題5を解く
第28回	決算整理と貸借対照表・損益計算書	事前学習	テキスト pp. 86 損益計算書と貸借対照表の作成～p. 89
		事後学習	ワークブック pp. 67～69 の問題をすべて解く
第29回	問題演習（総合問題）	事前学習	ここまでの復習をしっかりとやること
		事後学習	講義中に解いた問題をマスターすること
第30回	総合問題の解説	事前学習	ここまでの復習をしっかりとやること
		事後学習	講義中に解いた問題をマスターすること
期末試験			

